

生活者のための親・高環境都市づくりと都市基盤施設づくりに関する研究

(株)住信基礎研究所 正会員 高橋秀樹
他研究会メンバー

1. 研究の目的

これまでの都市づくりや施設づくりは、ともすれば画一的であり、機能・効率を中心に進められてきた。そのため、都市住民やユーザー（以下、「生活者」という）は、本来、彼らが求める「これをしたい、これが好き、これにより自己実現したい」等の「根源的ニーズ」ではなく、まちづくりや施設づくりの供給者から与えられる、あてがいぶちの施設や機能の利用者としての「派生ニーズ」を満たされるのみであることが多かったと考えられる。その意味では、生活者からの積極的評価と賛同を得られにくい都市づくり・施設づくりであったといえよう。

そこで、これらの点に鑑み、「今後の地域性に配慮した都市づくりのありかた」として、これまで積極的には計画に組み込まれなかった人間個人個人の気持ちや感覚など、「人の心」に立脚した新しい視点としての「もてなしの心（ホスピタリティー）」を概念化し、それらを都市づくりや都市基盤施設整備に導入する方法につき研究を進めてきた。

今後、さらに生活者の理解と賛同の下で、地域性に配慮したまちづくりや地域に適應した都市施設づくりを進めるには、計画段階で、もてなしの心をはじめとした「人の心」を組み込むことはもとより、利便性・快適性・自己実現のニーズ等、生活者の多様で高度な根源的ニーズを先取りし、これらに適切に回答できる高質な都市、すなわち、「生活者の感性に呼応し、心にやさしく親しみある」、また「多様なニーズの生活を包み込むことのできる」都市として、高環境の都市（親・高環境都市）の形成を目指すことが重要であると考えられる。

本研究では、生活者の根源的ニーズの検討とそれに呼応した「親しみに満ちかつ高環境な都市=親・高環境都市=」のありかたの研究を行うとともに、それらを都市づくりや施設づくりにおいて「形」としていかに産み出すか等方法論の研究を行ない、新しいまちづくりにとっての有用な知見の創造を目指すことを目的とする。

2. 研究の方針

- (1) 生活者の根源的ニーズとまちづくりへの関連の整理
- (2) 親・高環境都市づくりと都市基盤施設整備の方向性の検討
 - ① 親・高環境都市および都市基盤施設像の方向性の検討
 - ② 親・高環境都市づくりの方法論の検討

Hideki TAKAHASHI etc.

3. 研究の内容

(1) 生活者の根源的ニーズと街づくりへの関連の整理

- ＜整理の方向＞ 今後の街づくりの方向を、過去の見直しと新たな動きを視野に入れ、生活者の根源的ニーズを基軸に把握
- ＜注目する社会的変化＞ 生活者の、「生きるため」優先の生活から、「地域に根ざし、より楽しく生きること」を重視する生活への変化
- ＜生活者のニーズ＞
- ① 生活そのものの重視と個性的な生活の質の追及
 - ② 多様化するニーズの充足
 - ③ 余暇時間の活用
 - ④ 地域回帰への対応
 - ⑤ ハイモビリティ化の追及
- ＜街づくりへの関連＞
- ① 個人の活力を活かした、社会経済の変化に強く活性化する街づくり
 - ② 地域の個性を生かした独自の発展の可能性
 - ③ 地域の歴史・伝統・風土の保全と創出

(2) 親・高環境都市および都市基盤施設の方向性の検討

＜親・高環境都市の基本的概念＞

「人と地域が尊重された、人が見える、地域が見える、思いやりが見える都市」

(人と地域の個性が尊重され、かつ、全体的・有機的・統一性を持つ都市であるための必要条件である、人と人、人と地域との上手な関わりが実現される都市であり、相互がよく理解でき、双方がよく見える都市と考える。)

＜都市基盤施設の基本的方向＞

- ① 生活者の根源的ニーズに対応した新たな機能の開発
(例) 人に会える、集える公園、人が通う、集まる、様々な文化が育つ道、地域が見える道
- ② 「個」と「集」の「取り扱い」のバランス化

(3) 方法論展開の方向

- ① 地域生活と環境形成をも重視した新計画・設計基準の設定
(人と社会、人工と自然、時間、の3つの視点の重視)
- ② 従来からある都市施設の新たな結合による新たな機能の創出
従来からある都市施設に異なる機能を導入した新たな都市施設の創造
- ③ 都市機能及び都市施設全体の再編成

4. 今後の課題と研究の方向

以上、基本概念の明確化や方法論の構築に向けて現時点における取りまとめを行った。これらより、本研究テーマに関し一定の足掛りは得られたと考えているが、今後も着実な研究が必要であり、今後への課題と研究の方向としては、

- ① 概念の深化と方法論づくりへの統合化、② 評価軸づくり、③ 地域マネジメント論への展開、の3点があげられる。
- 以上